

ひろしま多文化共生 プロジェクト

— 私たちがつくる多文化共生のまちづくり —

参加
無料

2.24 (土) 14:00-16:30
(13:00開場)



日本人住民と外国人住民が
つなぐ、ひろがる、ささえあう
そんなひろしまを目指しませんか？



対 象：どなたでも
会 場：広島市男女共同参画推進センター
(ゆいぽーと) 5階研修室
共 催：特定非営利活動法人 IPGC-Hiroshima
広島市男女共同参画推進センター
2023年度 男女共同参画シンポジウム



お申込み方法

下記二次元コードから
お申込みください。



先着80名様限定
お申込みはお早めに！



E-mail、電話、FAXでも承ります。
(裏面を参照してください)

協力：広島ウクライナ人会
代表：アナスタシヤ・ホーチナ

第1部 基調講演

深江 新太郎

地域の日本語教室から共生社会の実現をめざす

「在住外国人が自分らしく生活できるような小さな支援を行う」をミッションとしたNPO多文化共生プロジェクト代表。ほかに福岡県と福岡市が取り組む「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」のアドバイザー、コーディネーター。文化庁委嘱・地域日本語教育アドバイザーなど。著書に『生活者としての外国人向け 私らしく暮らすための日本語ワークブック』（アルク）がある。

第2部 パネルディスカッション

諸外国人市民にとっての多文化共生とは？

コーディネーター 綾木 和泉
パネリスト 諸外国人市民
(広島ウクライナ人会)



〈プログラム〉

- 14:00～ 主催者挨拶 IPGC-Hiroshima 副理事長
沼田日本語教室：代表 黒瀬美智子
- 14:05～ 第1部 基調講演
NPO多文化共生プロジェクト：代表 深江新太郎
- 15:05～ 休憩
- 15:20～ 第2部 パネルディスカッション
コーディネーター IPGC-Hiroshima 監事
国際業務専門行政書士：綾木和泉
パネリスト 諸外国人市民
(協力) 広島ウクライナ人会：代表 アナスタシヤ・ホーチナ
- 16:20～ 閉会挨拶 IPGC-Hiroshima 理事
一般社団法人ええじゃん：代表 栗林 克行

第2部 パネルディスカッション コーディネーター：綾木和泉

出入国在留管理局の手続きや、外国人を雇入れる企業のサポートを行っています。年々増加する在留外国人は、その抱える課題が多様化してきており、NPOや一般社団法人といった民間支援団体と連携し多文化共生のための活動をしています。日本社会が日本人にとっても外国人にとっても、幸せなものとなるように、また人と人が繋がり、協働する社会を目指します。

E-mail、電話、FAXでのお申込みは、下記番号へお名前、連絡先（E-mailまたは電話番号）、質問（あれば）をお知らせ下さい。

E-mail : ipgc-hiroshima@olive.megaegg.ne.jp

電話 : 090-7543-6185

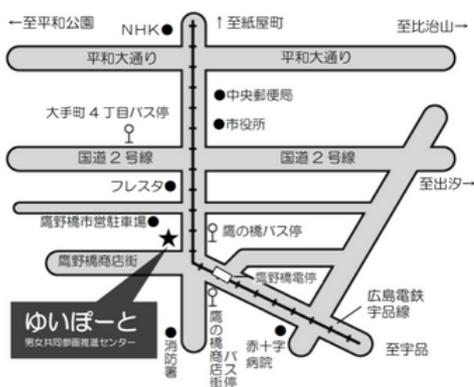
F A X : 082-578-4718 (以下に記載してそのまま送付してください)

お名前：

連絡先：

質問：

会場案内図



交通案内

【路面電車】

- ① 広島駅～広島港（宇品）
- ③ 西広島駅～広島港（宇品）
- ⑦ 横川駅～広電本社前
「鷹野橋」電停下車、徒歩3分

【広電バス】

- ③ 広島駅～観音方面 ⑥ 牛田方面～江波方面
「大手町4丁目」バス停下車、徒歩5分

【広島バス】

- 広島駅～グランドプリンスホテル広島方面
(21-1) 「鷹の橋」バス停下車、徒歩3分
(21-2) 「鷹の橋商店街」バス停下車、徒歩1分

- 駐車場はありません。鷹野橋市営駐車場（有料）などをご利用ください。徒歩3分
- 駐輪場（無料）は鷹野橋市営駐車場の隣にあります

